

# いな INAだより

平成 29 年 3 月  
編集・発行 出水地区在宅医療・介護連携推進協議会  
事務局 出水郡医師会在宅医療介護支援センター  
TEL 0996-73-2375

出水 Izumi, 長島 Nagashima, 阿久根 Akune の頭文字から「INA = いーな」と名付けました

住民の方が、“病気や障害があっても、住み慣れた出水地区で、安心してその人らしく暮らし続けられるよう”医療・介護・福祉・行政の多職種が連携し体制づくりに取り組んでいます。

## 1. 平成 28 年度 在宅医療・介護連携推進に係る多職種交流研修会

平成 29 年 1 月 31 日（火）と 2 月 7 日（火）に多職種交流研修会を開催し、医療・介護関係者 116 名の参加がありました。

各職種が在宅生活を支えるための役割の相互理解を深めること、各々が専門職として何が出来るかを深める機会とし活動に繋げることを目的として、KJ法とワールドカフェ方式を用いた事例検討会を行いました。

どのテーブルも自由に意見交換が行われ、顔の見える関係作りとなりました。



1/31 出水市の事業所等（出水市中央公民館）



### 事例紹介

- ①「在宅看取りにおける支援を考える  
～本人・御家族の希望に添い、在宅療養・看取りができた症例～」
- ②「自宅での療養生活を望んでいたが妻の介護負担が大きくなり施設入所に至った事例」
- ③「在宅看取りに自信がないと言われながらも本人の希望を叶え在宅看取りをされた家族」

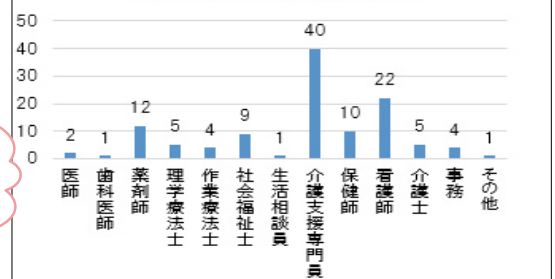
2/7 阿久根市・長島町の事業所等（折多地区集会施設）



他職種との関わり方、関心事が少し理解できてよかった。自分に足りない部分の気付きが得られた。

多職種の目線からの思いが集まり、よりよい方法の選択が出来ると感じた。

多職種交流研修会 参加者内訳



## 2. 住民向け講演会

### 10/15（土）文化講演会〔参加者 532 名〕

「出水郡のがん医療～地域の現状から緩和ケア・在宅医療まで～」  
出水郡医師会広域医療センター 院長 今村 博 先生

10/15 文化講演会



- ・在宅医療の重要性を感じた。
- ・地域医療の充実が実感でき、出水地区の医療体制が整っていることで安心できた。

### 2/19（日）阿久根市市民健康講座〔参加者 320 名〕

第 1 部「脳卒中、心筋梗塞にならないために今できること」  
鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学 教授 大石 充 先生

第 2 部「元気な時から始める終活～よりよい最期を迎えるために～」  
介護老人保健施設 愛と結の街 施設長 黒野 明日嗣 先生



- ・食生活、生活習慣を見直すきっかけになった。
- ・終活の大事さを考えるよい機会となった。

2/19 阿久根市市民健康講座

12/4 長島フェスタ



- ・歯、口の中の健康が体の健康につながっているとわかった。
- ・運動、栄養等、考えさせられる内容だった。

### 12/4（日）長島フェスタ〔参加者 200 名〕

「ハッピーエイジングを支える口腔漢方医学～我が家で暮らそう～」  
鹿児島大学口腔顎顔面センター・漢方診療センター 山口孝二郎先生

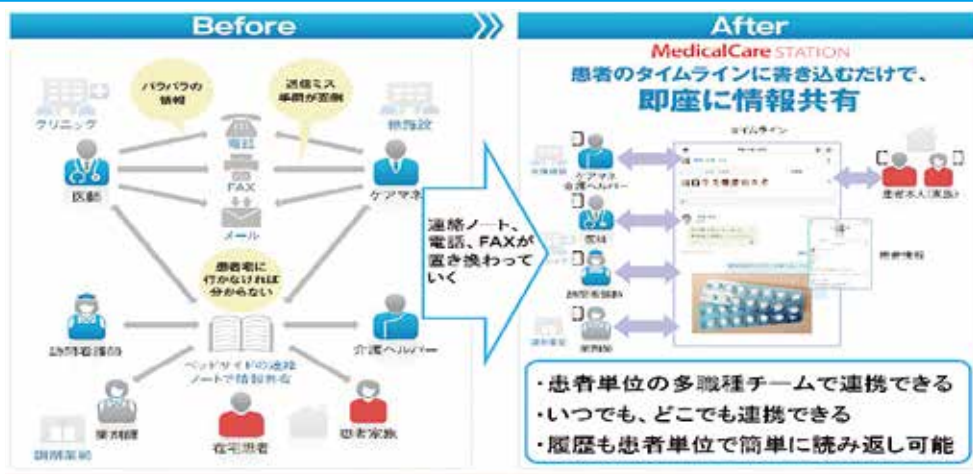
# ～メディカルケアステーション (MCS) の紹介～

出水郡医師会では、地域の医療機関や介護事業所の連携による、患者・利用者の状態にあった質の高い医療・介護サービスを提供するため、ICTを活用した医療・介護ネットワーク整備事業を実施することとなりました。

## \*\*\*\*メディカルケアステーションとは\*\*\*\*

医療介護従事者専用が開発された完全非公開型 SNS です

所属を越えた多職種連携コミュニケーションを実現



パソコン



タブレット



スマートフォン

出水郡医師会では MCS の名称を『INAサポートライン』として運用を開始しました。



10/25 MCS 体験説明会を開催 (45 関係機関 72 名参加)



11/24 運営協議会にて運用ポリシーの承認と進め方について協議

### INA サポートラインを利用している方の感想

- ・1 回の書き込みで多職種での情報共有が簡単にできる。(出水市 ケアマネジャー)
- ・定期薬の増量時、副作用のチェックをお願いできた。(出水市 薬剤師)
- ・移乗の動画や写真(血尿状態)が分かりやすく役立った。(長島町 患者グループ)
- ・業務の合間に利用でき、時間が取れない。(出水市 医院)
- ・手短く要点を伝えられ、緊張しなくてすむ。(出水市 居宅介護支援事業所)
- ・書き込みをすると確認者がわかるので安心できる。(出水市 訪問看護)



H29.1/31、2/7 多職種交流研修会にて MCS 説明会及び INA サポートライン出水地区の現状報告

【出水地区の目指す姿】  
MCS 参加事業所の拡大に取り組み、多職種の「顔の見える関係」の延長線として医療と介護の連携の強化に繋げるツールとする。



※事業所単位での参加を随時募集しています。興味のある医療・介護関係者の方は、出水郡医師会在宅医療介護支援センター(0996-73-2375)へお問い合わせ下さい。

